



WatchGuard Endpoint Security Modules

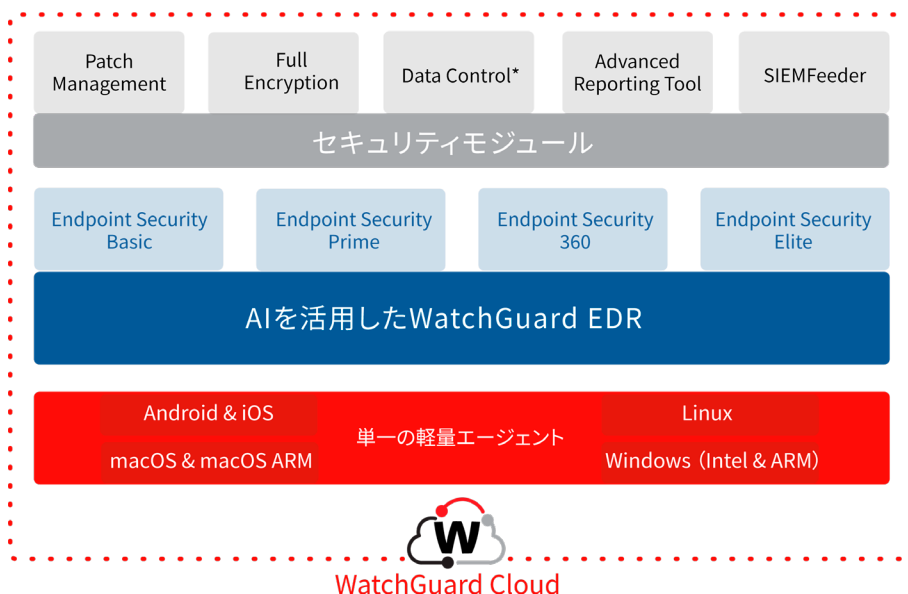
サイバー攻撃に先手を打つために必要なインテリジェンス

セキュリティのリスク管理と可視性を拡大

今日の脅威の状況はかつてないほど巧妙化している一方で、セキュリティ担当者は限られた時間とリソースの中でより多くの成果を出さなければならず、ますます強いプレッシャーにさらされています。WatchGuard Endpoint Securityの各モジュールは、自動化されたパッチの適用、ディスクの暗号化、機密データの監視、高度なレポートイング、SIEMとの連携といった機能を通じて、システム環境全体にわたる保護、可視性、および制御を強化します。これらを組み合わせることで、組織は不必要な負担を増やすことなく、セキュリティの強化、管理の簡素化、運用上の複雑さの軽減を可能にします。

ウォッチガードで課題を解決

WatchGuard Endpoint Securityソリューションは、AIを活用したEDRを提供し、高度なサイバー攻撃の防止、検知、レスポンスを実現し、基本的な保護から高度な調査に至るまで多岐にわたります。パッチ管理、機密データの保護、ディスクおよびUSBドライブの暗号化、セキュリティインテリジェンスの知見といった統合モジュールを備え、これらすべてが単一の軽量エージェントを介して提供され、クラウドベースの一元プラットフォームから管理されるため、組織は自社のニーズに合わせてセキュリティ対策を柔軟に施すことができます。



サードパーティーの著名なIT管理アプリケーションの
プラグインや連携についてはこちらをご覧ください
<https://wgrd.tech/4wahrBr>

WatchGuard Patch Management (パッチ管理)

オペレーティングシステムやアプリケーションのセキュリティを確保し、常に最新の状態に保ちながら、ネットワークの攻撃対象領域を縮小します。重要なWindows、macOS、Linux、およびサードパーティー製アプリケーションについて、自動化されたパッチの検知、優先順位付け、適用手順により、作業を簡素化します。パッチの適用は段階的に実行され、制御された環境でパッチをテストし、有効性が確認された更新プログラムのみ本番環境に展開することで、一貫したパッチの適用を実現し、リスクを低減します。

WatchGuard Full Encryption (フルディスク暗号化)

ディスク全体の暗号化は、データを効果的に保護するための第一の防衛線です。WatchGuard Full Encryptionは、Microsoft BitLockerおよびmacOS FileVaultを活用してディスクの暗号化と復号化を行い、ブート認証機能を提供します。これにより、オペレーティングシステムが起動する前にユーザーの身元を確認し、ノートPCの紛失や盗難、およびデータへの不正アクセスを防止します。

WatchGuard Advanced Reporting Tool (高度なレポートツール)

WatchGuard Advanced Reporting Toolは、強力なダッシュボード、検索、分析機能を通じて、エンドポイントのアクティビティを詳細に可視化します。セキュリティリスクを迅速に特定するとともに実用的なセキュリティインテリジェンスを生成し、ITリソースの使用パターンを明らかにし、組織のポリシーに基づいてアラートを設定することができます。

WatchGuard Data Control* (データ制御)

WatchGuard Data Control* は、個人情報や機密データの保護管理を簡素化し、データの所在を常に把握するために必要な可視化機能を提供します。これにより、企業はエンドポイント上の非構造化個人データを検知、分類、監査、監視できるようになり、ユーザーは同意、通知、およびGDPRなどの規制上の義務に対応し、データを適切に扱うことができます。

WatchGuard SIEMFeeder (SIEM連携)

WatchGuard SIEMFeederは、エンドポイントのテレメトリデータをSIEMにシームレスに統合します。これにより、システム環境全体にわたるセキュリティインシデント、システムの動作、および脆弱性について、より詳細な可視性を得ることができます。

*スペイン、ドイツ、英国、スウェーデン、フランス、イタリア、ポルトガル、オランダ、フィンランド、デンマーク、スイス、ノルウェー、オーストリア、ベルギー、ハンガリー、アイルランドでご利用いただけます。